

拘束的企業準則

- A. はじめに
- B. 適用性
- C. 範囲
- D. 方針
- E. 参考
- F. 審査

発行日：2017年5月15日

最終検討日：2023年3月15日

最終改訂日：2023年3月15日

A. はじめに

RTX は、RTX が処理する個人情報の対象となる者（RTX の取締役、役員、従業員、請負業者、顧客、供給元およびベンダーなど）の合法的なプライバシー上の利益を尊重します。

RTX は、個人に関する個人情報を処理するために、拘束的企業準則（以下「**BCR**」）を採用しています。ユニテッドテクノロジーズ EU（以下「**RTX EU**」）¹は主要な関連会社であり、企業オフィス（米国に本部を置く）と連携して **BCR** の違反を是正することに責任を負います。別紙 A では上記 **BCR** で使用される用語と頭字語の定義について説明しています。

RTX は個人情報を転送します。この個人情報には、人事情報（従業員およびリース労働者）、事業上の顧客、供給元、ベンダー、営業担当者および他の事業パートナー用業務上の連絡先、RTX 製品の消費者からの情報、一般的な限定情報（氏名、住所、クレジットカードデータなど）、訪問者および従業員ではない営業担当者や販売業者に関する情報、および RTX の製品とサービスを利用するユーザーがそれらを使用することについて収集された情報などが含まれます。個人情報は、提供される製品とサービスおよび特定のサービスもしくはプロジェクトに対して要求されるサポートに応じて、RTX 内で転送されます。大半の個人情報は米国にある企業オフィスに転送されません。

B. 適用性

1. 上記の **BCR** は、グループ内の合意を取り交わした RTX の企業オフィスおよび事業に対して義務付けられています。これらの事業体は、一個人の個人情報を処理する際にはその人員が上記の **BCR** を遵守していることを保証しなければなりません。RTX は、**BCR** への遵守を保証するために、企業全体にわたって明確で一貫性のある管理体制を確立します。
2. RTX は、世界的に適用される個人情報の保護に関し、最低限の法規制すべてを遵守します。RTX に適用される現地法、規制、および他の制限事項の規定のうち、より高基準のデータ保護を課すものは、**BCR** より優先されるものとします。適用法が、RTX の企業オフィスまたは一つ以上の事業が **BCR** に基づくそれぞれの義務を履行する妨げる可能性があり、そこに提供される保証に実質的影響を及ぼす可能性があるという面で **BCR** と矛盾

¹ United Technologies EU ("RTX EU"), Avenue du Port 86C b204, 1000 Brussels.

する場合、該当する事業体は直ちに最高プライバシー責任者（以下「RTX CPO」）に通知するものとします。ただし、当該情報の提供が法執行機関または法律により禁じられている場合を除きます。RTX CPO は、プライバシー諮問委員会および該当する事業体および事業と協力して適切な措置を決定し、疑問がある場合は管轄権を有するデータ保護当局に相談するものとします。

3. 上記の BCR はさらに、他の RTX 事業体に代わって一個人の個人情報を処理する際に、その事業および企業オフィスにも適用されます。処理を行う事業体は、上記 BCR の別紙 B に定める内部処理条項により拘束されます。
4. 上記の BCR と一般的な企業方針セクション 24 との間に矛盾が生じる場合は、上記の BCR は、欧州経済領域またはスイスから直接もしくは間接的に発信された個人情報に優先するものとします。

C. 範囲

上記の BCR は、RTX による所在地を問わない個人の個人情報の処理について規定しています。ただし、(i) 機密性の高い個人情報に対して明白な同意を取得するための要件、(ii) 個人の権利の行使と保証に関してセクション D.6 の 1~6 に含まれる規定、(iii) BCR と企業のマニュアルセクション 24 との間の相違に関するセクション B.4、(iv) セクション D.1 の要件、および (v) 法執行機関および規制当局とデータを共有することに関するセクション D.1 の一部分を除き、上記の BCR は欧州経済領域、英国またはスイスから直接もしくは間接的に発信された個人情報にのみ適用されます。

D. 方針

1. **プライバシー原則**：RTX はそのすべての活動において、以下を行うものとします。

a. *個人情報を適正に、かつ、合法的に処理する*

個人の個人情報は (1) 同意に基づいて、(2) 発信国の法律によって求められたまたは許可された場合、または (3) 人事上の管理、顧客や供給元との商取引などの正当な目的、および身体的危害のおそれがある場合などの特定された目的のために処理されるものとします。

個人の機密性の高い個人情報は、次の場合に限り処理されるものとします。(1)

データの発信国の法律によって義務付けられている、(2) 法律によって許可され

ており、個人の明白な同意がある、または (3) 個人の重大利益を保護するために必要な場合、または企業オフィスまたは一事業による法的要求の確立、行使または抗弁が行われる場合。

個人の個人情報、直前の前項に定める条件のいずれかに該当する場合を除き、矛盾する目的（例えば、新たな同意を取得するなど）で処理してはなりません。

b. 個人情報は以下に関連する場合にのみ処理します

RTX は、個人の個人情報を処理することは適切で、関連性があり、さらに当該情報を処理する目的に関して過度なものにならないよう努めます。上記に加え、

RTX は、個人の個人情報を収集した目的において必要な期間を越えて保存しないものとします。ただし、新たな目的で使用する際の同意がある場合またはその他適用法、規制、裁判手続き、行政手続き、仲裁手続きまたは監査要件により要求される場合を除きます。RTX は、保有される個人の個人情報が正確で最新のもの

c. 事業が処理する個人情報の主体となる個人に対し、適切な通知を提供する

該当する個人がこの情報をすでに承知している場合を除き、企業オフィスおよび／または関連事業は、個人情報を収集する時点で以下について個人に通知を提供します。収集される個人情報、収集された個人情報に対して責任を負う RTX 事業体の身元および連絡先、データ保護責任者の連絡先（該当する場合）、個人情報が収集される目的、処理の法的根拠および管理者が追及する正当な利益（該当する場合）、RTX と情報を共有する受領者の分類、個人に提供される選択肢および権利（同意を撤回する権利または一定のデータ使用を拒否する権利および管轄権のある監督当局に対して苦情を申し立てる権利など）（該当する場合）、これらの選択肢を行使した際に受ける影響、プライバシー問題に関する疑問または苦情について RTX へ連絡する方法、収集されたデータの保持期間（該当する場合）、自動化された意思決定に関する情報がある場合（該当する場合）、RTX が収集したデータの一部を欧州連合域外に所在する受領者と共有する可能性があるという事実およびデータを保護する方法に関する RTX の意図（該当する場合）。例外的に、当該通知を提供することが過度の負担となる場合（個人情報が本人自身から取得されたものでない場合）、RTX は、慎重に検討した上で、個人に対する通知は行わないと判断するか、そうでない場合は通知の提供を延期することがあります。

d. *個人情報をめぐるプライバシー権を行使するために個人の正当な権利を尊重する*

RTXは個人が自身の個人情報にアクセスし、それを修正する要請を許可します。企業オフィスおよび／または関連事業は、合理的な期間内で要請に対応します。ただし、当該要請は事実無根または過度なものではないことが明白であることを条件とします。企業オフィスおよび／または関連事業は、明らかに事実無根または角な要請の性質であることを立証する責任を負います。個人は本人であることを証明する必要がある場合があり、適用法で認められているサービス料の支払いに必要自身の場合情報の処理に異議を唱えたり、自身の個人情報をブロックまたは消去するよう要請することができます。RTXは上記の要請に応じますが、それは個人情報の保持が契約上の義務、監査要件、規制上の義務もしくは法的義務により要求される場合、または法的要求から会社を防御するためである場合を除きます。個人は、RTXでは該当者を雇用できない、または要求されたサービスを提供したり取引を成立させることができないなど、RTXに自身の個人情報を処理させないという選択肢を行使した結果として生じ得る影響に関する通知を受け取り特定の連絡事項を受信しないと選択した個人を除き、RTXは、適用法に従って、個人は、個人情報を処理し、該当者の関心事に基づいた内容に絞った情報提供を行います。RTXが送るマーケティングに関する情報の受信を希望しない個人には、今後の宣伝活動の受信を拒否するための簡単なアクセス方法が提供されます。例として、自身のアカウント設定もしくは電子メールで提供された指示に従う、または提供された情報内にあるリンクを通して行うことができます。スパム対策に関する規制の適用についてご質問がある場合は、RTXが個人情報に基づいて個人に関する自動化された意思決定を行う場合、決定 privacy.compliance@rtx.com までお問い合わせください。の背後にある論理に関する情報の提供および決定を見直す機会、ならびに個人が自身の意見を述べることを許可するなど、故人の正当な利益を保護するために適切な措置を提供します。

e. *適切な技術的および組織的セキュリティ対策を実施する*

不正または違法な個人情報の処理を防ぎ、偶発的な変更、不正開示もしくは不正アクセス、個人情報の消失、破壊または破損を防ぐため、RTX は、関連する処理の機密性とリスク、関連する個人情報の性質、該当する企業方針を考慮しながら適切なセキュリティ対策を実施します。RTX は妥協のない方針を実施してデータインシデント（データ漏洩としても知られています）に対応します。この方針では実際に起きたあらゆるデータインシデントに対して適切に対応し、修正措置を RTX は、すべてのサービスプロバイダーが上記の BCR または同意義の要件を遵守し、RTX の指示に従う場合にのみ、個人情報を処理するよう義務付けられた書面による契約書を締結します。書面による契約書には標準条項および RTX が提供した条件を使用するか、または選定された事業のプライバシー専門家、熟練の事業の法律顧問または RTX の CPO が承認した修正版を使用しなければなりません

f. *適切な保護対策なしに EEA およびスイス圏外の第三者またはサービスプロバイダーに個人の個人情報を転送しないこと*

RTX が個人の個人情報を RTX の一部ではない第三者またはサービスプロバイダーに対して転送する場合で、それが (1) 適切な保護レベルを提供していない国に所在している（指令 95/46/EC の意味において）、(2) 承認された拘束力のある企業準則の対象外である、または (3) 欧州連合の適合性要件を満たす他の取り決めを有していない者である場合、企業オフィスおよび／または関連事業は次に関して保証するものとします。第三者が、上記の BCR に対し相応の保護レベルを提供しながら適切な

約上の管理（模範的な契約条項など）を実施する、またはその代案として転送は (1) 個人の明確な同意をもって行われる、(2) 個人との間で締結した契約を成立させるまたは履行するために必要である、(3) 重要な公益

上の根拠²について必要または合法的に要求される、(4) 個人の重大利益

² 適用法に従い、運営事業は、国および公共の安全、防御、予防、調査、犯罪の取り調べおよび起訴を守るため、および国際文書および／または公文書に著されている規制措置を遵守するために民主主義において必要な際は、個人情報を法執行機関および規制当局と共有することができます。

を守るために必要である、または (5) 法的要求の確立、行使または防御において必要であることを保証するものである必要があります。

- ii. 処理業者が、上記の BCR に対し相応の保護レベルを提供しながら契約上の管理（模範的な契約条項など）を実施する。

g. 適切な説明責任対策を実施する

EU 一般データ保護規則および英国に従い、個人情報の管理者または処理業者として活動する事業は、処理作業を記録する個人情報データ目録を保存する、データ保護影響評価を実施する、さらに一般データ保護規則により要求された場合は、プライバシーバイデザインおよびプライバシーデフォルトの原則を導入するなどの説明責任要件に従うものとします。EU の個人情報に関わる個人情報データ目録は、一般データ保護規則で要求されるとおり、要請があった場合は管轄権

2. **企業統治**のあり監督の場を確保する。この基盤を維持することをお約束します。この基盤は以下により構成されています。

- a. 倫理と遵守責任者（以下「**ECO**」）：これらの責任者は、BCR の遵守を円滑に進め、さらに BCR に関する内部のコメントおよび苦情に対する社内連絡先窓口を担当します。RTX は、その倫理と遵守責任者がトレーニングを受けた上でプライバシーに関する苦情を受け付け、それを調査し、プライバシーに関する懸念事項の解決を支援し、さらに確認と解決に向けて必要な場合は当該苦情を該当するプライバシー専門家またはプライバシーオフィスなどの適切なりソースに転送する
- b. **スピークアップヘルプライン**：スピークアップヘルプラインを構成する個人は、BCR に関する内部・外部双方からのコメントや苦情を受け付けるためのメカニズムを維持します。RTX のスピークアップヘルプラインは、個人、サービスプロバイダーおよび第三者がガイダンスを求め、質問を行い、疑わしい不正行為についてコメントや報告を行えるような安全で機密性の高いチャンネルを提供します。スピークアップヘルプラインは、確認と解決に向けて必要な場合は、当該苦情を該当するプライバシー専門家またはプライバシーオフィスなどの適切なりソースに転送します。ただし、申立人が同意することを条件とします。

- c. プライバシー専門家：各事業は、倫理と遵守責任者およびプライバシーに関する問題を扱う事業内の他者のためのリソースとして従事するプライバシー専門家を1名、任命します。プライバシー専門家は、現地におけるこれらのBCRの遵守を保証すること、および事業内の不備を特定して改善することによって経営陣を支援します。RTXは、上記のプライバシー専門家がそれぞれの役割を果たすのに十分な保護責任を独立した権限(DPO)を有していることを保証します。DPOは適用法により定義されています。DPOは適用法で求められる場合に任命されます。DPOは定期的にRTX CPOと調整を行います。
- d. プライバシー諮問委員会（以下「PAC」）：PACは、BCRの実施を含むRTXのプライバシー遵守プログラムの全般的な管理について責任を負います。PACにはプライバシー専門家、それぞれの事業の代表者、および人事部（以下「HR」）、デジタル/情報テクノロジー（以下「IT」）、グローバルトレード（以下「GT」）、環境部、安全衛生部（以下「EH&S」）、財務部、供給管理部、およびRTX EUからの代表者が含まれます。その他のメンバーは必要に応じて一時的もしくは恒久的に追加されます。PACは、RTX CPOおよびプライバシーオフィス協力して、保証チームと監査チームによる調査結果に対応するための遵守計画をRTX最高プライバシー責任者（CPO）：CPOはプライバシー専門家と協力して策定し、グローバルな実施を実現させることを保証します。BCRを展開し、それが有効的に、かつ、効率的に実施されることを保証します。CPOはさらに、専有情報の保護に対する基本要件に加えてデータプライバシー要件の存在と目的を掲げる一方で、データプライバシーに関するトレーニングと啓発活動、およびプライバシー専門家のサポートとトレーニングを受けていることについて責任を負うものとし、CPOはプライバシー諮問委員会に対して指示をすると共に指導も行います。CPOは企業オフィスのプライバシー専門家リーダーとしてその機能を果たします。
- e. プライバシーオフィス：プライバシーオフィスは、CPO、プライバシー専門家、および任命されたデータ保護責任者ならびに事業または企業オフィスが任命した追加人員により構成されます。プライバシーオフィスはPACに参加し、プライバシーオフィスまたはスピークアップヘルプラインに寄せられたコメントや苦情

に対応し、解決します。また、ECO チームに提出されたあらゆるコメントや苦情に対応、解決することにおいて ECO を支援します。

- h. RTX EU : RTX EU はそのプライバシー専門家または DPO を通じて PAC に参加します。BCR の違反に対する証拠が存在する場合、PAC または CPO は RTX EU に報告し、RTX EU と調整して適切な改善措置を講じるために企業オフィスおよび／または関連事業およびそのプライバシー専門家と連携するものとします。
3. **トレーニング** : RTX は、以下に分類される人員がデータプライバシー、セキュリティ、および／またはスパム対策に関する規制について毎年行われるトレーニングを受けることを保証します。
- a. 倫理と遵守責任者、
 - b. プライバシー専門家、
 - c. 職責上の不可分な一部として個人の個人情報を取り扱う人員、および
 - d. 個人情報の処理に使用されるツールの開発に携わる人員
4. **監督および監査** : 内部の監査部門を監督する、内部監査担当 RTX 専務理事は、上記の BCR の遵守を評価するために定期的な保証と監査プログラムを管理し、是正措置が確実に講じられるように事業をフォローアップします。内部監査担当専務理事は、内部の監査部門スタッフ、CPO、および事業の協力を得て、BCR に対する監査プログラムの適切な範囲を決定し、これらの BCR の遵守が必須となるシステムと処理に対応します。BCR の遵守に関する監査の結果は CPO に伝えられ、CPO は次に、グローバルな倫理と遵守部門を担当する企業の理事、RTX EU、およびプライバシー諮問委員会に報告します。グローバルな倫理と遵守を担当する企業の理事またはその被指名人は、BCR に関する重大な監査結果を企業オフィスの取締役会または取締役会委員会（監査委員会など）に報告します。EEA およびスイスの管轄権のあるデータ保護当局は、要請があった場合は
5. **権利および苦情に関する要請の取り扱い** : 個人からの苦情の処理について個人から寄せられた要請は、下記に定めるとおり対処します。これらの連絡方法は、現地法で要求された場合は補足されることがあります。

a. 内部 - RTX のイントラネットにアクセスできる人員からのもの

RTX の直接の従業員である人員は、要請と苦情を現地の人事部担当者に報告することができます。従業員を含むすべての人員は、現地、地域、またはグローバルな倫理と遵守責任者（以下「ECO」）、スピークアップヘルプライン、またはプライバシーオフィスに対して問い合わせることができます。これらのリソースの問い合わせ先は以下のとおりです。

現地の人事担当（HR）	通常の内部チャネルを利用してご連絡ください
スピークアップヘルプライン	米国およびカナダ：1-800-423-0210（電話）または https://rtxspeakuphelpline.weblinesai360.com/
	米国およびカナダ以外： https://rtxspeakuphelpline.weblinesai360.com/
ECO	https://home.rtx.com/en/Legal-Contracts-and-Compliance/GEC/ECO
プライバシー オフィス	privacy.compliance@rtx.com

現地の人事担当、ECO、またはプライバシーオフィスに提出された苦情：これらの苦情はそれを受け付けたグループ（HR、ECO またはプライバシーオフィス）が、必要であれば適切なプライバシー専門家または CPO（または被指名人）からの援助を受けて対応します。
スピークアップヘルプラインに提出されたプライバシーに関する苦情：苦情は必要に応じて回答および解決のためにプライバシーオフィスに転送されます。

b. 外部 - その他すべての個人からのもの

その他すべての自然人から寄せられた要請と苦情は、スピークアップヘルプラインまたはプライバシーオフィスへ転送され、以下に届けられます。

スピークアップヘルプ ライン	米国およびカナダ：1-800-423-0210（電話）または https://rtxspeakuphelpline.weblinesai360.com/
	米国およびカナダ以外： https://rtxspeakuphelpline.weblinesai360.com/
プライバシー オフィス	privacy.compliance@rtx.com

c. 苦情処理に関する追加情報

苦情および全体的な構造上の欠点が明らかとなった監査結果は、グローバルな解決を図るために RTX EU および現地のプライバシー専門家と協力し、PAC を通じて CPO が対処するものとします。

苦情を申告した人が満足 of いく解決が行われなかった場合、現地の HR、ECO、またはプライバシー専門家は当該問題を CPO に報告します。CPO は次に、RTX EU に対し、利用可能な苦情処理手続きを介しても解決できなすべての苦情について報告するものとします。

RTX は、要請／苦情を受け取ってから 5 営業日以内に最初の回答を行うよう、努力します。要請／苦情の複雑さと範囲によってこの期間は長くなることありますが、1 か月を超えることはありません。

BCR のいかなる規定も、EEA またはスイスに所在する運営事業による適用法違反に関して、適用される現地法に基づく個人が、管轄のデータ保護機関または裁判所に苦情を申し立てる権利に影響を与えないものとします。

6. **個人の権利行使権および保証：**個人は、本セクション、セクション B、C、D.1、D.5、D.7、D.8 および D.9 に従って明示的に付与される権利の利益、および本セクションで RTX EU が付与する保証の利益を享受します。

上記 BCR の主張された違反が疑われる場合、欧州連合、英国またはスイスに居住する個人は以下を行うことができます。

a 個人の選択により、故人の常居所、就業場所または被疑侵害のあった場所の EU 加盟国にあるデータ保護当局に提起する、または

b 個人の選択により、EU内の管轄裁判所に先立って訴訟を提起する（管理者または処理者が拠点を置く裁判所または個人が常居所を有する裁判所のいずれか）。

これらのBCRに基づくその他の権利を有するすべての個人（欧州連合、英国またはスイスに居住していない個人を含む）は、適用される国内法令に基づいて提供された法定の救済手続きのリソースを利用することができます。

企業オフィスからの援助を受け、RTX EUは、次を行うための措置を確実に講じることに責任を負います。(1) 企業オフィスまたはEEA域外の事業が犯した違反を是正する、および(2) 企業オフィスおよび/またはEEAとスイス域外の事業によるBCRの違反から生じたあらゆる損害賠償金について、本セクションで言及した裁判所が認めた補償金を個人に支払う。ただし、関連事業がすでに当該補償金を支払った場合または命令に従った場合、個人は損害を被らねばならないことを自ら立証できる場合、RTX EUは企業オフィスと協力して、企業オフィスおよび関連する事業は、BCRに基づく義務に違反していなかったことを証明するものとし、上記の立証が行われた場合、RTX EUはBCRに基づく自らの責任すべてを放棄することができます。

企業オフィスは、欧州経済領域またはスイスから直接または間接的に発信していない個人情報について、EEAおよびスイス圏外の事業が犯した違反を是正するための確かな措置が講じられることに対して責任を負うものとし、

EEA加盟国およびスイス以外の国においては、これらのBCRを個人情報を転送するための合法的な手段として認められている場合、当該国の個人はセクションD.1、D.5、D.7およびD.9に従って明示的に付与される権利の利益を享受するものとし、それにより、当該国の影響を受ける個人は、BCRに違反した事業に対してこれらの規定を実施するために、自国において何らかの措置を講じることができます。

7. **データ保護当局との連携**：事業は、BCRに関する照会および検証に関して、管轄権のあるデータ保護当局が合理的に要求する必要とする支援を提供するものとし、これには、要請に応じて監査結果の提供を含みます。

RTXは、管轄権のEEA/スイスのデータ保護当局による最終決定に従わなければなりません（再抗告は不可という決定またはRTXは上訴しないという決定など）。RTXは、BCR

の遵守は適用法に従って管轄権のデータ保護当局により監査を受ける場合があることを承認します。

8. **BCRの変更**：RTX EU は、上記の BCR に対して何らかの修正または変更が行われ、それが BCR に定めた保護レベルを実質的に変更するものである場合は、直ちにベルギーのデータ保護当局に通知するものとし、年に一度、RTX EU は前年に生じた変更すべてについてベルギーのデータ保護当局に通知するものとします。RTX EU は、グループ内の契約を締結したすべての事業の最新リストおよび BCR の更新すべてを維持します。上記のリストは、要請に応じて、拘束された事業、個人、または EEA/スイスのデータ保護当局が利用できるものとします。いかなる場合においても、RTX EU はベルギーのデータ保護当局に対し、企業規則に関する契約を締結したすべての事業の最新リストの写しを、少なくとも年に一度、提供するものとします。RTX は、当該グループのメンバーがグループ内の契約を締結し、それを遵守できるようになるまで、個人の個人情報を RTX の他のメンバーに転送するために、これらの BCR に依拠しないことに同意します。
9. **BCRの伝達**：個人がこれらの BCR に基づく権利を認識させるという意図をもとに、EEA およびスイスの事業は、外部向けウェブサイト上にこれらの BCR のリンクを掲載または維持するものとします。RTX は、これらの BCR へのリンクを www.rtx.com または優先するウェブサイト上に掲載または維持するものとします。
- 別紙 B-1：拘束的企業準則の定義。

「事業」とは、RTX の主要なセグメントを意味します。これは随時変更されることがあるもので、現在は以下により構成されています。Collins Aerospace、Raytheon Intelligence & Space、Raytheon Missiles & Defense、Pratt & Whitney、研究センター、および企業オフィス。

「企業オフィス」とは、米国にある会社の企業本部（1000 Wilson Boulevard, Arlington, VA 22209 USA）を指します。プライベートオフィスへは直接お問い合わせいただけます（10 Farm Springs Road, Farmington, CT 06032 USA）。

「データ漏洩」（「データインシデント」としても知られています）とは、暗号化されていない個人情報の不正取得もしくは使用、または個人情報の部外秘プロセスもしくはは

キーの漏洩があり、それがセキュリティ、秘密保持、もしくは一人以上の個人に対して実質的な危害のリスクを生じさせる個人情報のインテグリティに対して不正にアクセスできる場合の暗号化された個人情報のことです。危害のリスクには、成り済まし犯罪の可能性、当惑させる恐れのあるもの、個人情報の公開、またはその他不利な影響などが含まれます。個人情報が不正な方法で使用されるまたはさらなる不正開示の対象となることがない限り、合法的な目的で RTX もしくはその人員またはサービスプロバイダーが不正取得ではなく善意によって個人情報を取得した場合は、データ漏洩には該当しません。「個人」とは、人員、RTX の顧客または供給元、および RTX 製品とサービスの消費者である自然人を意味します。

「事業」とは、企業オフィス以外の RTX の事業セグメント、部署、部門、および所在場所を問わないその他すべての運営事業体（管理されている合併事業、パートナーシップ、およびその他 RTX が支配的持分もしくは有効な経営管理のいずれかを保持するビジネス協定を含む）を意味します。

「個人情報」とは、特定されたまたは特定可能な自然人に関連する情報を意味します。これは、特に識別子を参照することにより、直接的または間接的に識別または識別可能な識別番号、名前、または個人の身体的、生理学的、精神的、経済的、文化的、または社会的アイデンティティに固有の 1 つ以上の要因など自然人に関連する情報です。個人を特定できるかどうかは、RTX または他の人が関係する個人を特定するために合理的に使用する可能性が高い手段によって決まります。これらの手段が使用される可能性が合理的に低い場合または識別が不可能な場合、関連するデータは匿名となり、これらの BCR では対象外となります。機密性の高い個人情報に含まれる用語。個人情報には、ハードコピー、電子、ビデオ録画、オーディオ録音など、媒体に関係なく収集、処理、および個人情報は、RTX の従業員（RTX の取締役および役員を含む）、および臨時職員、請負業者、リース労働者および RTX が雇う契約労働者を意味します。

「処理」とは、収集、記録、統合、保管、適合または変更、復旧、参照、使用、伝送による開示、転送、配布またはその他閲覧に供する、アラインメントまたは結合、遮断、消去または破壊など、自動的手段の有無を問わず、個人情報に対して行われる操作または一連の操作を意味します。

「機密性の高い個人情報」は個人情報のサブセットであり、次に関与する識別されたまたは識別可能な個人に関する情報を意味します。人種もしくは民族的出身、政治的意見、宗教的もしくは政治的信条、労働組合への加入、健康状態、性的指向、性生活、または犯罪歴および処罰を受ける可能性もしくはそれらを申立てられたこと。

「サービスプロバイダー」とは、RTXに直接提供するサービスを介してRTXが処理する個人情報を処理するまたはその他アクセスを許可されたあらゆる事業体または個人を意味します。

「第三者」とは、企業オフィスおよび企業の規則に関する契約を締結した事業とその人員およびサービスプロバイダーを除くあらゆる個人または事業体を指します。

「RTX」とは、RTXの企業オフィスとその事業を意味します。

別紙 B-2：拘束的企業準則 – 内部処理条項。

本条項は、BCRに拘束される事業（以下「RTXの経営陣」）が、対象となる個人データの処理に関与する別の拘束された事業（以下「RTXの処理業者」）に対してプロジェクトを委託する際に適用されます。

このプロジェクトがRTXの経営陣とRTXの処理業者との間の作業指示に関わる場合、その作業指示は以下の条件について内部処理条項を参照するものとします。「本作業指示に定めるサービスは、個人情報の

の保護に関してRTX BCRに定めた内部処理条項によって管理されます。」
本条項で定義された用語は、RTX BCRで定義された用語を参照しています。

1. RTXの経営陣およびRTXの処理業者は、作業指示の全期間を通してRTX BCRにより引き続き拘束されることに同意します。本条項は作業指示期間に対して適用されます。本条項のセクション4.2、4.4、4.5、4.8、4.10および4.11は、作業指示終了後も効力を維持します。
2. そのサービスの履行において、RTXの処理者はRTXの経営陣に代わって個人情報を処理します。
3. RTXの経営陣に課される義務：
 - 3.1 RTXの経営陣はRTXの処理者に対し、関連する個人情報の処理における性質、目的および期間について明確な指示を出すものとします。これらの指示は、RTXの

処理者が本条項および RTX BCR に基づく義務を果たすのに十分に明確なものでなければなりません。特に、RTX の経営陣からの指示は、下請け業者への依頼、個人情報の開示および RTX の処理者に課されるその他の義務に対して適用される場合があります。

- 3.2 RTX の経営陣は RTX の処理者に対し、RTX の処理者が本条項に基づいて行う処理作業に対して関連性を有する米国のデータ保護法および関連する制定法上の文書、規制、命令、および類似の法律文書へのあらゆる修正条項について通達し、RTX の処理者が当該修正条項を遵守する方法について指示を出すものとします。
4. RTX の処理者に課される義務
 - 4.1 RTX の処理者は、本作業指示に定める、および書面で通達される RTX の経営陣からの指示に従って個人情報を処理しなければなりません。RTX の処理者は、その他のいかなる目的または方法においても、関連する個人情報の処理を行ってはなりません。
 - 4.2 RTX の処理者は、RTX BCR のすべての規定と、特にセクション D.1.e を遵守しなければなりません。
 - 4.3 RTX の処理者は、関連する個人情報を、RTX の経営陣の書面による事前の承認を得ずに本条項のセクション 4.6 に準じた下請け業者以外の第三者に開示または転送してはなりません。
 - 4.4 RTX の処理者が、正当な法的義務の結果として RTX BCR（セクション D.1.f）に従って処理の実行を要求された場合、RTX の処理者は本セクション 4 の要件にかかわらずそれを行うものとします。この場合、RTX の処理者は RTX の経営陣に対し、上記の要件に従う前に書面にて通知するものとし（適用法、規制または政府当局が当該通知の発行を禁じる場合を除きます）、上記の開示に関して RTX の経営陣が出す合理的な指示すべてを遵守し、また RTX の処理者が、いずれの個人が、当該個人の個人情報に関する権利を行使する旨の連絡を受けた場合、RTX の処理者はその連絡を受けた日から 3 営業日以内に RTX の経営陣に対し通知するものとし、かかる連絡への回答においては RTX の経営陣による指示すべてに従うものとします。RTX の処理者はさらに、RTX の

経営陣が個人情報に対する個人の権利に関して問い合わせをしてきた個人に回答するために要求したあらゆる支援を提供します。

- 4.6 RTX の処理者は、RTX の経営陣による書面による事前の承認を得ている場合、作業指示の義務を履行する際の補佐となる下請け処理業者を雇うことができます。RTX の処理者は下請け処理業者と書面による契約を締結します。これは、本条項に基づいて RTX の処理者に課される義務のあらゆる重要な点において勝るとも劣らず負担を負う、それに匹敵する義務を下請け処理業者に課すものです。RTX の処理者は RTX BCR 対象となるデータ保護法（またはその他の法律もしくは規制）のいかなる規定も、本条項に基づく義務の履行を妨げるものではないことを表明し、保証します。RTX の処理者が本条項を遵守することにおいて重大な悪影響を及ぼしそうな上記の法律等に変更があった場合、または RTX の処理者がその他の点で本条項を遵守できない場合、RTX の処理者は RTX の経営陣に対し 15 営業日以内に通知することで、RTX の経営陣は作業指示を終了させる権利（直ちに有効）
- 4.7 RTX の処理者は、RTX の経営陣が RTX の処理者による本条項の遵守を RTX BCR セクション D.4 に従って監査することを要請できるということに同意します。特に、RTX の処理者は本条項の遵守を証明するために必要な情報すべてを RTX の経営陣が入手できるようにし、監査に提出するものとします（これには RTX の経営陣または RTX の経営陣が命じた監査人が行う綿密な調査を含みます）。
- 4.8 RTX の処理者は、RTX の処理者の権限の下で個人情報を処理するあらゆる人物が適切な秘密保持義務に従っていることを保証しなければなりません。
- 4.9 RTX の処理者は、適用されるデータ保護法に基づく義務を遵守することにおいて RTX の経営陣を支援するものとします（該当する場合はデータ保護影響評価の完了を含みます）。
- 4.10 RTX の処理者は RTX に対し、データ漏洩が発生した場合は妥当な期間内に通知し、当該データ漏洩を是正して再発を防ぐための措置を直ちに講じると共に、必要に応じて RTX が同等の措置を講じることを支援するものとします。RTX または適する事業は、該当する調査と改善に関して RTX の経営陣および RTX の処理者

と連携します。RTX の処理者はさらに、RTX の経営陣が政府当局またはデータ漏洩について影響を受けた個人に対して通知する RTX の経営陣の義務を履行するのに必要とされる場合は、RTX の経営陣を支援しなければなりません。

5. 作業指示が終了した場合、RTX の処理者は RTX の経営陣に対し、RTX の処理者が扱った個人情報に関するものすべてにあらゆる媒体にある当該データの写しすべてを添えて送付するか、それを破壊するものとします。ただし、適用法、規制または政府当局により、RTX の処理者が当該個人情報もしくはその一部を保持するよう義務付けられた場合は除くものとし、その場合、RTX の処理者はかかる義務について RTX の経営陣に直ちに通知しなければなりません。
6. 本条項は RTX の経営陣が設立された国の法律に準拠し、それに従って解釈されるものとします。RTX BCR セクション D.6 を損なうことなく、本条項の各当事者は、本条項の下でまたは本条項に関連して生じる請求もしくは事柄については、RTX の経営陣の国の専属的裁判管轄の裁判所に取消不能の形で服するものとします。
7. その他
 - 7.1 本条項の規定は分離可能です。いずれの言い回し、条項または規定が全部もしくは一部を問わず無効または履行不能となった場合、当該無効または履行不能な部分は該当する言い回し、条項または規定にのみ影響を及ぼすものとし、残りの条項は引き続き効力を存続するものとします。
 - 7.2 本条項の規定は、RTX の経営陣および RTX の処理者ならびにそれらの各承継人および譲受人の利益となり、これらの者を拘束するものとします。